

## 今後の教育活動

5月19日に学校が再開され、1ヶ月が過ぎました。子どもたちが元気に学び、遊んでいる様子に接することができ、ほっとしたひとときを味わっております。加えて、今回の休校措置を通し、学校は学習の場であるとともに、様々な教育活動を通して、健やかな人間形成を促す大きな役割があることを改めて実感した次第です。

ただ、まだまだ気を緩めることはできない状況が続いております。引続き感染防止に努めて子どもたちの大切な命を守りながらも、健全育成のための大切な教育活動をいかにして実施するか、心底対応に苦慮しているというところが実情です。

さて、本日、別に配付しました市からのお便りにあります通り、本年度の水泳学習は中止とするなど、非常に残念な、そして子どもたちに申し訳ない措置（特に本校は新しいプールが竣工したばかりですので、「断腸の思い」とはまさしくこのことです。）を取らざるを得ません。しかしながら、宿泊活動や遠足、学習発表会など2学期に予定されている行事は、目下、文部科学省や県の指針をふまえ、密を避ける対策を講じるなどして実施する予定です。

今後の教育活動は、実施内容・方法・形態につきまして再検討し、PTA役員の皆様のご意見を頂戴しながらすすめてまいります。日時等変更になる場合がございますので、決定次第お知らせいたします。



- 特設陸上部、特設吹奏楽部、算数チャレンジクラブの活動は、7月1日（水）より再開します。屋内で行う吹奏楽器の練習は、活動場所を分散させるなど感染防止を徹底して実施します。
- 5月29日付南相馬市教育委員会発出文書の通り、令和2年度の夏休み期間は、8月8日（土）から8月23日（日）までとなります。
- 5年生の宿泊活動は、8月26日（水）から8月28日（金）いわき海浜自然の家において実施する予定です。しかし、当館に問い合わせたところ、宿泊を伴った活動の再開は現時点では未定であり、7月上旬に今後の再開方針についてお知らせする旨連絡がありました。場合によっては、実施時期または場所の変更を余儀なくされることも想定されます。そうならないよう願っております。

## 熱中症の予防について



なかなかマスクが外せない時節、熱中症が特に心配です。環境省（厚生労働省）から下記のような「新しい生活様式における熱中症予防行動のポイント」が示されております。学校ではそれに沿って環境面での管理及び健康指導を行います。ご家庭でもご確認をお願いします。

### ① 暑さを避ける

- ・換気に留意しながらエアコンで適切な室内温度を保つ。
- ・暑い日や時間帯は無理しない学習を行う。

### ② 適宜マスクを外す

- ・十分な身体的距離が確保されている場合はマスクを外す。
- ・暑さで息苦しいと感じた時などにはがまんせずマスクを外す。

### ③ こまめに水分補給する

- ・のどが渇く前に水分補給する。

### ④ 日頃から健康管理をする

- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養する。

### ⑤ 暑さに備えた体づくりをする

